

「清流の国ぎふ」文化祭 2024

第29回 常盤座歌舞伎保存会 定期公演を開催しました

11月10日(日)第29回常盤座歌舞伎保存会定期公演が盛大に開催されました。今年度は「清流の国ぎふ」文化祭2024を兼ね、ともにつなぐ・みらいへ～清流文化の創造～と題して開催されました。

1幕目『一谷嫩軍記 熊谷陣屋』を常盤座歌舞伎保存会員が、2幕目『青砥稿花紅彩画 稲瀬川勢揃』を中部電力パワーグリッド(株)職員他で、3幕目『菅原伝授手習鑑 車曳』を地元高校生・小学生による子ども歌舞伎教室で上演されました。

熊谷陣屋は長時間の演目でしたが、お客様を魅了し、見事な歌舞伎の上演となりました。白波五人男の演目は、中部電力パワーグリッド(株)の職員の皆さんが五人男を演じ迫力ある演技を披露され、最後の演目車曳では、地元高校生・小学生の熱演により、おひねり飛び交うなど、3演目とも舞台(役者)・観客(お客様)が一体となり、大いに盛り上がった歌舞伎公演となりました。

【1幕 御所桜堀川夜討 弁慶上使の場】



【2幕 青砥稿花紅彩画 稲瀬川勢揃】



【3幕 菅原伝授手習鑑 車曳】

